

令和4年度第1回鳥栖市環境審議会 議事録

【日時】 令和5年2月28日(火) 14時00分～16時00分

【場所】 市役所2階 第2会議室

【議題】 (1) 第2次環境基本計画の進捗状況について
(2) 第3次鳥栖市環境基本計画について

— 議題1 第2次鳥栖市環境基本計画の進捗状況について —	
事務局	資料1「令和3年度鳥栖市環境レポート」、資料2「第2次鳥栖市環境基本計画事業評価」をもとに令和3年度の進捗状況について説明
委員	環境保全活動への参加度合いが低いとのことだが、コロナ禍で参加ができなかった、または活動自体がなかったという事か。
事務局	コロナ禍で参加する機会がなかったというのは1つの要因ではある。
委員	意欲がある人は自分たちで活動している。それ以外の、特に若い世代の方たちに参加を呼び掛ける取組をすれば、環境保全に取り組む人が増えると思うがどうか。
事務局	今後活動の広報やイベントを実施にする際にそういった点を意識して取組んでいきたい。特に、ホームページやSNSを積極的に活用していきたい。
委員	鳥栖市のラインに登録しているが、ラインではあまり環境美化活動の案内が流れてこない。ラインも活用してみてもは。
事務局	参考にします。
会長	若い人の準備はできているが、経験がないためどうしていいかわからずにとめらっている状況ではないだろうか。
委員	学校では子どもたちが身近なところから課題を見つけて、自分たちで解決できるように教育するようにしている。
委員	各町区でボランティア美化活動に取り組んでいるが、いつまで続けられるかな、と思っている。ボランティアに頼らない方策も今後必要になるのでは。
委員	CO2排出量について、他市等との比較がないと何を頑張ってもCO2が減ったのか、今後CO2を減らすために何を頑張ればいいのかがよく分からない。
事務局	CO2削減については、国全体で2050年までに実質排出量をゼロにするという最終目標がある。本計画の目標は実質ゼロに向けた中間目標なので、他市等と比較するものではないと考えている。
委員	第2次計画では2050年までに80%削減となっているが、ロードマップはあるのか。

事務局	<p>2050年までのCO2削減目標は第3次環境基本計画の策定時に見直しを行っており、それが最新の目標となっている。次第資料の3ページに表を載せているが、2030年までの短期目標と2050年までの長期目標を新たに設定している。具体的にどう減らすかは今後検討をしていく。</p>
委員	<p>2050年までにCO2排出量実質ゼロということだが、これは森林のCO2吸収量を踏まえたものかと思う。森林が減るとCO2の吸収量が減っていく。植林等の森を守る取組も必要だ。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">— 議題2 第3次鳥栖市環境基本計画について —</p> <p>次第資料2、3ページ、資料3「第3次環境基本計画 事業計画」をもとに説明</p>
会長	<p>2050年のCO2削減目標が実質ゼロになったのはどういう背景なのか</p>
事務局	<p>国の目標に合わせて目標を設定している</p>
委員	<p>人生記念樹の配布数が減っているとのことだが、記念樹は引っ越しの時に持って行けない、集合住宅等では苗木をもらっても育てられないという話を聞く。苗木を渡すのではなく、市有林の古い樹木を伐採し積み木等を作り記念樹の代わりに配布する、そして古い樹木を伐採した跡地に新しい樹木を人生記念樹として植えるような取組はできないか。</p>
事務局	<p>担当課に伝えたい。</p>
委員	<p>今後高齢者が増えることで特にプラスチックごみが増えると考えられる。CO2の削減目標はそういったことを反映しているのか。</p>
事務局	<p>削減目標はあくまで基準年度からの削減目標であり、具体的な施策を反映したものではない。これから目標達成に向けて、ご指摘の課題を含めて検討していきたいと思う。</p>
委員	<p>鳥栖市はごみが少ないと感じる。子どものころからの教育やボランティア参加の成果が出ているからだと思う。</p>
委員	
— 議事終了 —	